

令和3年度

第1回岡山大学 Alumni（全学同窓会）理事会議題

日時 令和3年10月23日（土）13時30分～14時30分（予定）

形式 岡山大学本部棟6階第一会議室、Web会議（オンラインで同時開催）

1 審議事項

- (1) 役員交代について 資料1

- (2) 令和2年度事業報告および令和2年度会計報告並びに監査報告について 資料2～資料3

- (3) 岡山大学 Alumni（全学同窓会）活動におけるデジタル化の推進について 資料4

- (4) 令和3年度収支予算について 資料5

- (5) 令和4年度事業計画について 資料6

- (6) 第9回岡山大学 Alumni（全学同窓会）総会について 資料7

- (7) その他

2 報告事項

- (1) 会費納入状況について 資料8

- (2) その他

3 その他

- (1) その他

岡山大学Alumni（全学同窓会）役員・顧問名簿
【令和3年4月1日～令和5年3月31日】

令和3年10月23日時点

役職名	氏名	所属等	備考
会長	小長 啓一	Alumni東京支部代表幹事	会則第五号理事
副会長	浅利 正二	医学部同窓会	会則第三号理事
副会長	近藤 弦之介	法文経学部同窓会	会則第三号理事
副会長	高橋 香代	理事（企画・評価・総務担当）	会則第一号理事
理事	舟橋 弘晃	理事（教学担当）、総括副学長	※ 会則第一号理事
理事	加賀 勝	上席副学長（社会連携担当）	会則第一号理事
理事	張 星源	経済学部長	※ 会則第二号理事
理事	豊岡 伸一	医学部長	※ 会則第二号理事
理事	菅 誠治	工学部長	※ 会則第二号理事
理事	山脇 健	教育学部同窓会	※ 会則第三号理事
理事	川本 平山	理学部同窓会	会則第三号理事
理事	千原 敏裕	歯学部同窓会	会則第三号理事
理事	赤木 正明	薬学部同窓会	会則第三号理事
理事	船曳 繁之	工学部同窓会	※ 会則第三号理事
理事	西本 俊介	環境理工学部同窓会	会則第三号理事
理事	坂口 英	農学部同窓会	会則第三号理事
理事	合田 典子	助産師同窓会（ときわ会、ほおゆう、あらたま会、助産師同窓会の輪番による持ち回り）	会則第三号理事
理事	鈴木 孝義	国際同窓会	※ 会則第四号理事
理事	貞本 和彦	Alumni愛媛県支部代表幹事	会則第五号理事
理事	荒木 康之	Alumni広島支部代表幹事	会則第五号理事
理事	黒川 通男	Alumni東海支部代表幹事	※ 会則第五号理事
理事	高村 順久	Alumni関西支部代表幹事	会則第五号理事
理事	竹原 啓二	法文経学部同窓会東京支部	会則第六号理事
理事	竹崎 克彦	法文経学部同窓会香川支部	会則第六号理事
理事	笹川 廣太郎	工学部同窓会関東支部	会則第六号理事
理事	河田 孝志	環境理工学部同窓会	会則第六号理事
監事	秋山 義信	法文経学部同窓会	
監事	坂東 靖夫	工学部同窓会関東支部	

※印は、交代等となる岡山大学Alumni（全学同窓会）役員

<顧問>

役職名	氏名	所属等	備考
顧問	槇野 博史	岡山大学学長	

令和 2 年度事業報告

1. 理事会、総会

- ・ 令和 2 年度第 1 回理事会開催：メール会議（令和 2 年 5 月 1 9 日～5 月 2 1 日）
- ・ 令和 2 年度第 2 回理事会開催：オンラインで同時開催（令和 2 年 1 0 月 1 6 日）
- ・ 令和 2 年度（第 8 回）総会開催（ホームページでの資料掲載をもって開催）

2. 事務局運営費

3,394,321 円

- ・ Alumni 事務局員（非常勤）人件費
- ・ Alumni 役員の出張費など

3. 会報発行費（発送費用含む）

1,807,353 円

- ・ 第 7 号発送費用
- ・ 各学部等同窓会の協力を得て、同窓生へ順次発送

4. 各学部等活動支援費（各学部等ホームカミングデイ）

137,472 円

- ・ 支援実績 2 学部

（内訳 環境理工学部（講演謝金、旅費等）	計 38,802 円
農学部（講演要旨集）	計 98,670 円）

5. グローバル人材育成支援費

706,800 円

- ・ 国際部の協力を得て実施
- ・ 支援実績 合計 23 件 706,800 円

（内訳 グローバル人材自己啓発奨励金事業：3 件	計 120,000 円
グローバル教育活動支援事業：20 件	計 586,800 円）

6. 就職活動支援費

847,000 円

- ・ オカダイキャリアナビ（学生就職支援サイト）サーバー利用料
- ・ インターンシップキャンパスウェブ利用料

7. 学生課外活動支援費

983,180 円

- ・ ワイヤレスアンプ、ワイヤレスマイク、集会用テント

8. 大学院博士後期課程入学支援事業費

600,000 円

- ・ 岡山大学卒業生（博士前期課程修了生）が岡山大学の博士後期課程へ入学する際
入学金の一部を支援
- ・ 令和 2 年度実績（4 研究科）：自然科学研究科、保健学研究科、環境生命科学研究科、ヘルスシステム統合科学研究科

9. 緊急学生支援費 6,124,008 円

- ・新型コロナウイルス感染症に伴う緊急学生支援
 - 1) 留学生への緊急的生活支援
1万円×599人=5,990,000円(6/9~9/30)
 - 2) 就職活動支援(宿泊施設の借り上げ)
134,008円(東京10泊、大阪15泊、諸経費)

10. 広報活動費 1,150,032 円

- ・会費納入依頼のパンフレット等・振込用紙作成 合計 705,100 円
令和2年度新入生:パンフレットを入学案内冊子とともに配付
- ・会費納入礼状送料、再依頼送料等 合計 444,932 円
会費未納者への再依頼の実施(9月)
会費納入者への礼状発送(7~8月)

11. ホームページ運営費 22,176 円

- ・ホームページ編集ソフトライセンス購入 22,176円
- ・各種新着情報を随時発信

12. ニュースレター「岡大アラムナイだより」

- ・「岡大アラムナイだより」を発行(第23号、第24号、第25号、第26号を発行)
- ・ホームページに掲載するとともに、会費納入者への礼状に同封し配付

[ホーム](#)

[ご挨拶](#)

[Alumniについて](#)

[支援事業について](#)

[支部](#)

[同窓生の方へ](#)

[ホーム](#) ▶ [留学生に向けて新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う緊急生活支援を行いました](#)

留学生に向けて新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う緊急生活支援を行いました

令和2年6月、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、生活に困窮する等厳しい状況にある留学生に対し、岡山大学 Alumni (全学同窓会) から緊急生活支援を行いました。

岡山大学の正規課程に在籍する外国人留学生約600人を対象に、緊急の生活支援金として、一人1万円を支給しました。岡山大学国際部及び財務部のご協力のもと、スムーズに受け渡しを行うことができました。文化や習慣が異なる環境で生活を送る外国人留学生の生活費の一助となればと考えています。



緊急支援金の支給手続きの様子

岡山大学 Alumni (全学同窓会)

〒700-8530 岡山市北区津島中一丁目1番1号 岡山大学 Alumni 事務局

【TEL】086-251-7019 【FAX】086-251-7294

[個人情報の取り扱いについて](#) | [サイトマップ](#)

[ホーム](#)

[ご挨拶](#)

[Alumniについて](#)

[支援事業について](#)

[支部](#)

[同窓生の方へ](#)

[ホーム](#) ▶ [就職活動を行う学生支援のため、活動先の宿泊施設の借り上げを行いました](#)

就職活動を行う学生支援のため、活動先の宿泊施設の借り上げを行いました

都市部で就職活動を行う岡山大学生を対象に、宿泊費の負担軽減を目的として、令和2年6月中旬から7月にかけて、東京・大阪で短期滞在用の宿泊施設の借り上げを行いました。

東京ではシェアハウスに男女各1室、大阪ではビジネスホテルの1室を無料で提供しました。約1か月半の間で東京と大阪で合わせて20泊以上の申請があり、複数回利用している学生も見られました。岡山大学 学生総合支援センターへ申請することで利用できるよう、手続き面での学生の負担軽減をはじめ、同センターには多大なご協力をいただきました。今年の就職活動は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、例年どおりに進まないこともあると思いますが、岡山大学 Alumni (全学同窓会) として、少しでも在学生の支援ができればと考えています。



借り上げを行った宿泊施設(東京)

岡山大学 Alumni (全学同窓会)

〒700-8530 岡山市北区津島中一丁目1番1号 岡山大学 Alumni 事務局

【TEL】086-251-7019 【FAX】086-251-7294

[個人情報の取り扱いについて](#) | [サイトマップ](#)

令和2年度岡山大学 Alumni(全学同窓会)会計報告

岡山大学Alumni(全学同窓会)の令和2年4月1日から令和3年3月31日までの令和2年度の会計報告をいたします。

収支計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日

【収入の部】

費目等	予算	決算額	備考
前年度繰越	37,684,765	37,684,765	
会費収入	17,000,000	18,275,864	
受入利息	300	336	
収入合計	54,685,065	55,960,965	

【支出の部】

費目等	予算	決算額	備考
事務局運営費	3,700,000	3,394,321	
会報発行費	0	1,807,353	
支部支援費	600,000	0	
各学部等活動支援費	700,000	137,472	
グローバル人材育成支援費	1,500,000	706,800	
就職活動支援費	1,500,000	847,000	
学生課外活動支援費	1,000,000	983,180	
ボランティア活動支援費	200,000	0	
大学院博士後期課程入学支援事業費	900,000	600,000	
緊急学生支援費	6,500,000	6,124,008	
広報活動費	1,100,000	1,150,032	
会費管理システム運営費	110,000	0	
ホームページ運営費	30,000	22,176	
行事支援費	0	0	
予備費	100,000	0	
支出合計	17,940,000	15,772,342	

【収入-支出】

次年度繰越	36,745,065	40,188,623	
-------	------------	------------	--

令和 3年 4月 21日

岡山大学Alumni(全学同窓会)事務局長

高橋 香代

監査報告書

令和3年 5月 7日

岡山大学 Alumni(全学同窓会)

会長 小長 啓一 殿

令和2年度の現金出納簿及び収支明細書等に基づき監査した結果、適正であると認めます。

岡山大学 Alumni(全学同窓会)

監事

秋山 義 俊

監 査 報 告 書

令和3年 5月 10日

岡山大学 Alumni(全学同窓会)

会長 小長 啓一 殿

令和2年度の現金出納簿及び収支明細書等に基づき監査した結果、適正であると認めます。

岡山大学 Alumni(全学同窓会)

監事

坂東靖夫

岡山大学Alumni（全学同窓会）活動における デジタル化の推進について（案）

岡山大学Alumni（全学同窓会）活動におけるデジタル化推進の方針

岡山大学Alumni（全学同窓会）（以下「Alumni」という。）活動の効率化や利便性の向上、ポストコロナを踏まえた活動方法の見直しの観点から以下のとおり推進する。

（令和2年度第2回Alumni理事会決定_2020/10/16）

- ①オンライン会議の推進
- ②電子メールアドレスの共有化
- ③広報物等の電子化

令和3年度の行動計画（案）

①オンライン会議の推進

- ・ Alumni理事会をWeb併用により開催。

②Alumniによる電子メールアドレスの収集

- ・ Alumniのホームページにメールアドレスの登録画面を整備する。
- ・ Alumniでも会員情報（主にメールアドレス）を収集し、Alumni会報やメールマガジンの発行、ホームページの更新情報等を直接発信していく。
- ・ Alumni各支部が保有する会員情報の共有化に取り組む。

【現状と課題】

- ・ Alumniでは個人情報~~を保有していない~~ため、Alumni会員への情報発信は、各学部同窓会の同窓会報にAlumni会報を同送いただくタイミングでしかできていない。
- ・ Alumniのホームページでの情報発信は行っているが、認知度の向上やホームページへ誘導する仕組みが不十分であった。
- ・ 各学部同窓会で管理している会員情報を、会員の同意なくAlumniへ提供することは不可。また、その会員情報の中にメールアドレスが含まれているかどうか不明。（会員情報の共有について各学部同窓会で各会員に同意をとる事も困難と思料される。）

③広報物等の電子化

- ・ Alumni会報について、令和3年度発行分（Vol.8）から電子化し紙媒体での発行は止める。
- 周知活動：「Alumni会報を電子化」すること、②の「アドレスの登録」に関してチラシを作成して、当面（2～3年程度）各学部同窓会経由でお送りして周知を行う。
- 期待される効果：印刷・発送費の削減、事務作業軽減、カーボンニュートラル推進
- ・ Alumni会報を紙媒体で希望される方へは、Alumni事務局で印刷したものをお送りする等、個別に対応する。

令和3年度岡山大学Alumni(全学同窓会)収支予算(案)

【収入】

令和3年10月23日時点

費目等	R2決算額(円)	R3予算額(円)	備考
前年度繰越	37,684,765	40,188,623	
会費	18,275,864	17,000,000	
受入利息	336	300	
合計	55,960,965	57,188,923	(A)

【支出】

費目および内訳	R2決算額(円)	R3予算額(円)	備考
事務局運営費	人件費(事務局員)	3,200,000	1,500,000 非常勤職員1名 ※R2までは2名
	旅費交通費(事務局員)	0	200,000 支部総会等出席等
	旅費交通費(役員)	112,700	200,000 理事会出席
	消耗品費	18,351	50,000 封筒等
	報酬・委託・手数料	55,770	100,000 支払手数料等
	会議費	7,500	10,000
	計	3,394,321	2,060,000
会報発行費	誌面製作費	0	360,000 会報第8号(電子化)
	印刷製本費	0	0
	発送費	1,807,353	300,000 案内チラシ作成、発送等
	計	1,807,353	660,000
支部支援費	活動活性化支援	0	600,000 1支部につき最大300,000円 中止:愛媛県支部・東海支部・関西支部 調整中:東京支部・広島支部
各学部等活動支援費		137,472	700,000 各学部等が実施するホームカミングデイ活動支援 各学部等100,000円以内
グローバル人材育成支援費		706,800	0 グローバル人材自己啓発奨励事業 300,000円 グローバル教育活動支援事業 700,000円
就職活動支援費		847,000	1,500,000 霞が関OPENゼミツアー、講演会、キャリアナビ管理 料等
学生課外活動支援費		983,180	1,000,000 トレーニング機器等
大学院博士後期課程入学支援費		600,000	600,000 6研究科×1人150,000円 <R3実績(4研究科)> 社会文化科学研究科、自然科学研究科、 保健学研究科、ヘルスシステム統合科学研究科
新型コロナウイルス感染症に伴う緊急学生支援費		6,124,008	-
緊急支援事業費		-	1,000,000 学生支援活動、ボランティア活動等
広報活動費		1,150,032	800,000 Alumni会費納入依頼パンフレット作成 再納入依頼文書発送料等
会員管理システム整備費		-	5,000,000 Alumni会員管理システム構築・整備費
ホームページ運営費		22,176	0 ホームページ編集ソフト
行事支援費		0	0 ホームカミングデイ開催支援(中止)
予備費		0	100,000
合計		15,772,342	14,020,000 (B)
次年度繰越見込額		40,188,623	43,168,923 (A)-(B)

令和 4 年度事業計画(案)

【基本方針】

令和 4 年度も、令和 3 年度に続き、ウイズコロナの時代となること見据え、予め計画することが困難な課題に機動的に対応するための枠として、緊急支援事業を設定し実施する。

緊急支援事業は、当該年度において緊急的に支援が必要となった事業の支援に充てることとし、大学からの要望を受けて、会長の専決により速やかに事業を決定できるようにする。

その他、これまで実施してきた事業についても、実績等を踏まえて見直しを行う。

1. 理事会、総会の予定

- ・ 令和 4 年度第 1 回理事会開催 (Web 併用) (令和 4 年 6 月 24 日 (金))
- ・ 令和 4 年度第 2 回理事会開催 (Web 併用) (令和 4 年 10 月 21 日 (金))
- ・ 令和 4 年度 (第 10 回) 総会開催 (令和 4 年 10 月 22 日 (土))

2. 会報

- ・ 第 9 号発行
- ・ 各学部等同窓会の協力を得て、同窓生へ順次配付 (可能な限りメール配信により配付する)

3. 支部支援

- ・ 支部活動活性化支援事業：1 支部最大 30 万円

【概要】 Alumni 全学同窓会支部 (5 支部) が企画する総会等、支部組織の活性化に資する事業への支援。

4. 各学部等活動支援事業

- ・ 各学部等が実施するホームカミングデイの活動支援：各学部等 10 万円以内

【概要】 ホームカミングデイに合わせて各学部等が企画する事業への支援。
(パンフレット等印刷費、講師謝金等)

5. グローバル人材育成支援事業

- ・ グローバル人材自己啓発奨励金事業：30 万円以内

【概要】 海外インターンシップ、海外でのボランティア活動、国際ユースカンファレンス等、異文化理解やコミュニケーション能力の向上に資する大会等に参加した学生に対して奨学金を支給するもの。(アジア 3 万円、アジア以外 5 万円、国内 2 万円)

- ・ グローバル教育活動支援事業：70 万円以内

【概要】 本学が企画する教育プログラム等へ参加するための費用(旅費等)で、学生負担となる経費の軽減を目的に支援金を支給するもの。(大学の規程により支給)

6. 就職活動支援事業

- ・ 就職関係事業の支援：150 万円以内

【概要】 本学が企画する就職活動に関する各種イベントの実施に係る事業への支援。(霞が関 OPEN ゼミツアー、就職情報提供サービス利用料 等)

7. 学生課外活動支援事業

- ・ 学生の課外活動支援：100 万円以内

【概要】 学生の課外活動に必要な器具等の支援。(熱中症予防用品、耐力・健康推進器具 等)

8. 大学院博士後期課程入学支援事業(同窓生の学び直しの支援)

- ・ 博士後期課程への入学料の一部支援：一人 15 万円×6 研究科 計 90 万円

【概要】 岡山大学の博士前期課程を修了した社会人が、博士後期課程に入学する際、入学金の一部(相当額)を給付型の奨学金として支援する。(各研究科において入学成績が優秀な学生より選考)

9. 緊急支援事業

- ・ 学生生活支援やボランティア活動等：100 万円

【概要】 ウイズコロナの時代、予め計画することが困難であった課題に対応するための支援枠。支援に当たっては、大学からの要望を受けて、会長の専決により速やかに事業を決定する。

10. 会費納付に関する広報活動

- ・会費納入依頼パンフレットの作成、配付（8月には再依頼を実施）
- ・会費納入者の顕彰（ホームページへご芳名を掲載 ※了解を得た方のみ）

11. ホームページ運営

- ・各種新着情報を随時発信（年18回更新／2020年度）

12. 行事開催支援

- ・岡山大学ホームカミングデイ2022の広報・イベント運営等

13. ニュースレター「岡大アラムナイだより」

- ・「岡大アラムナイだより」発行（年4回程度の発刊を予定）
- ・ホームページに掲載するとともにメールでも配信，会費納入者への礼状に同封し配付



第9回岡山大学 Alumni(全学同窓会)総会次第(案)

日 時 令和3年10月23日(土)

※令和3年度第1回岡山大学 Alumni(全学同窓会)理事会終了後

形 式 岡山大学 Alumni(全学同窓会)ホームページへ資料等掲載により開催

1 審議事項

(1) 役員交代について

資料1

令和3年1月1日付け、令和3年4月1日付けおよび令和3年10月1日付けで役員交代等がありました。

(2) 令和2年度事業報告および令和2年度会計報告並びに監査報告について

資料2～資料3

令和2年度の事業報告、会計報告、監査報告を掲載しています。

(3) 岡山大学 Alumni(全学同窓会)活動におけるデジタル化の推進について

資料4

岡山大学 Alumni(全学同窓会)活動におけるデジタル化の推進について掲載しています。

(4) 令和3年度収支予算について

資料5

令和3年度の収支予算(案)を掲載しています。

(5) 令和4年度事業計画について

資料6

令和4年度の事業計画(案)を掲載しています。

なお、各事業の募集要項等は、P.○～○をご覧ください。

(6) その他

2 報告事項

(1) その他

3 その他

(1) その他

岡山大学Alumni(全学同窓会)および各学部等同窓会 会費納入状況一覧

令和3年4月30日現在

	入学年度	納入件数	Alumniへの振替件数	学部等同窓会への振替件数	備 考
学部学生	H25年度以前入学生	36	36	2	■Alumniへの振替件数と学部等同窓会への振替件数に差が生じる理由： ○H25年度以前の入金者については、当時まだ振替のシステムが存在しなかったため
	H26年度入学生	1,581 (1,472)	1,581	1,477	■Alumniへの振替件数と学部等同窓会への振替件数に差が生じる理由： ○学部等同窓会費を入学時に徴収しない同窓会等があったため 歯学部、拓水会、MPコース ○Alumni会費のみ振込した人があったため 理学部、環会
	H27年度入学生	1,808 (1,688)	1,808	1,756	■Alumniへの振替件数と学部等同窓会への振替件数に差が生じる理由： ○学部等同窓会費を入学時に徴収しない同窓会等があったため 拓水会、MPコース ○Alumni会費のみ振込した人があったため 環会
	H28年度入学生	1,800 (1,780)	1,800	1,705	■Alumniへの振替件数と学部等同窓会への振替件数に差が生じる理由： ○学部等同窓会費を入学時に徴収しない同窓会等があったため 環会、拓水会、MPコース
	H29年度入学生	1,785 (1,742)	1,785	1,700	■Alumniへの振替件数と学部等同窓会への振替件数に差が生じる理由： ○学部等同窓会費を入学時に徴収しない同窓会等があったため 環会、拓水会、MPコース
	H30年度入学生	1,805 (1,756)	1,805	1,705	■Alumniへの振替件数と学部等同窓会への振替件数に差が生じる理由： ○学部等同窓会費を入学時に徴収しない同窓会等があったため 環会、拓水会、グローバル・ティスカハリー・プログラム
	R1年度入学生	1,769 (1,648)	1,769	1,681	■Alumniへの振替件数と学部等同窓会への振替件数に差が生じる理由： ○学部等同窓会費を入学時に徴収しない同窓会等があったため 環会、拓水会、グローバル・ティスカハリー・プログラム
	R2年度入学生	1,725 (1,647)	1,725	1,634	■Alumniへの振替件数と学部等同窓会への振替件数に差が生じる理由： ○学部等同窓会費を入学時に徴収しない同窓会等があったため 環会、拓水会、グローバル・ティスカハリー・プログラム
	R3年度入学生	1,542	1,542	1,528	■Alumniへの振替件数と学部等同窓会への振替件数に差が生じる理由： ○学部等同窓会費を入学時に徴収しない同窓会等があったため グローバル・ティスカハリー・プログラム
	計	13,851	13,851	13,188	
大学院生	H25年度以前入学生	22	22	0	特別支援教育特別専攻科、養護教諭特別別科も含む
	H26年度入学生	68	68	0	特別支援教育特別専攻科、養護教諭特別別科も含む
	H27年度入学生	84	84	0	特別支援教育特別専攻科、養護教諭特別別科も含む
	H28年度入学生	81	81	0	特別支援教育特別専攻科、養護教諭特別別科も含む
	H29年度入学生	23	21	0	特別支援教育特別専攻科、養護教諭特別別科も含む
	H30年度入学生	13	13	0	特別支援教育特別専攻科、養護教諭特別別科も含む
	R1年度入学生	7	7	0	特別支援教育特別専攻科、養護教諭特別別科も含む
	R2年度入学生	6	6	0	特別支援教育特別専攻科、養護教諭特別別科も含む
	R3年度入学生	2	2	0	特別支援教育特別専攻科、養護教諭特別別科も含む
計	306	302	0		
教職員・ 教職員OB	-	705	705	0	教職員コードあり572、教職員所属あり13、退職時の最終所属108
同窓生	-	1076	1,076	0	
合計	15,938	15,934	13,188	※()は各年度4月30日現在の数	

岡山大学Alumni(全学同窓会)および各学部等同窓会 会費納入状況一覧

令和3年度学部入学生											
同窓会名	学部・学科等名	R3.4.1現在		R3.4.30現在						備考	
		入学者数	納入件数	Alumniへの振替件数	Alumni会費納入率	学部等同窓会への振替件数	学部等同窓会会費納入率				
法文経学部同窓会	文学部	181	665	110	389	58.5%	110	389	58.5%		
	法学部	231		145			145				
	経済学部	253		134			134				
教育学部同窓会	教育学部	270	270	169	169	62.6%	169	62.6%			
理学部同窓会	理学部	175	175	118	118	67.4%	118	67.4%			
鶴翔会	医学部医学科	113	113	93	93	82.3%	93	82.3%			
ときわ会	医学部保健学科 看護学専攻	76	76	54	54	71.1%	54	71.1%			
ほおゆう	医学部保健学科 放射線技術科学専攻	39	39	30	30	76.9%	30	76.9%			
あらたま会	医学部保健学科 検査技術科学専攻	39	39	30	30	76.9%	30	76.9%			
歯学部同窓会	歯学部	53	53	41	41	77.4%	41	77.4%			
薬友会	薬学部	85	85	72	72	84.7%	72	84.7%			
工学部同窓会	工学部	663	663	457	457	68.9%	457	68.9%			
農学部同窓会	農学部	126	126	75	75	59.5%	75	59.5%			
-	グローバル・ディス カバリー・プログラ ム	30	30	14	14	46.7%	-	-	学部等同窓会会費は未定		
合計		2,304		1,542		66.9%	1,528		66.3%		

※上記数値は、修正が入る可能性があります。

岡山大学Alumni(全学同窓会)および各学部等同窓会 会費納入状況一覧

令和2年度学部入学生																		
同窓会名	学部・学科等名	R2.4.1現在		R2.4.30現在					R2.10.1現在		R3.4.30現在					備考		
		入学者数	納入件数	Alumniへの振替件数	Alumni会費納入率	学部等同窓会への振替件数	学部等同窓会会費納入率	入学者数	納入件数	Alumniへの振替件数	Alumni会費納入率	学部等同窓会への振替件数	学部等同窓会会費納入率					
法文経学部同窓会	文学部	183		123		123		123		125		125		70.3%	461	69.8%		
	法学部	230	660	147	434	147	434	65.8%	147	434	65.8%	163	464				163	464
	経済学部	247		164		164		164		176		176					176	
教育学部同窓会	教育学部	280	280	187		187		187		195		195		195		69.6%		
理学部同窓会	理学部	165	165	113		113		113		120		120		120		72.7%		
鶴翔会	医学部医学科	115	115	105		105		105		107		107		107		93.0%		
ときわ会	医学部保健学科 看護学専攻	79	79	63		63		63		66		66		66		83.5%		
ほおゆう	医学部保健学科 放射線技術科学専攻	40	40	27		27		27		28		28		28		70.0%		
あらたま会	医学部保健学科 検査技術科学専攻	41	41	35		35		35		37		37		37		90.2%		
助産師同窓会	-	-	-	-		-		-		-		-		-		-	現在、学部入学生を募集していない	
歯学部同窓会	歯学部	53	53	37		37		37		41		41		41		77.4%	H27年度から学部等同窓会費を入学時に徴収	
薬友会	薬学部	86	86	63		63		63		66		66		66		76.7%		
工学部同窓会	工学部	493	493	353		353		353		362		362		362		73.4%		
環境数理学科同窓会	環境理工学部 環境数理学科	21	21	17		17		17		18		18		18		85.7%		
環会	環境理工学部 環境デザイン工学科	53	53	40		40		40		42		42		42		79.2%	H28年度より学部等同窓会会費は入学時に徴収せず、別途徴収	
拓水会	環境理工学部 環境管理工学科	43	43	30		30		30		32		32		32		74.4%	学部等同窓会会費は入学時に徴収せず、卒業時に徴収	
環境物質工学科同窓会	環境理工学部 環境物質工学科	41	41	28		28		28		28		28		28		68.3%		
農学部同窓会	農学部	126	126	99		99		99		105		105		105		83.3%		
マッチングプログラム コース同窓会	マッチングプログラム ムコース	-	-	-		-		-		-		-		-		-	学部等同窓会会費は入学時に徴収せず、卒業時に徴収	
-	グローバル・ディス カバリー・プログラ ム	33	33	16		16		16		26		17		17		28.8%		
合計		2,296		1,647		1,647		1,561		26		1,728		1,728		75.3%	1,634	71.2%

※上記数値は、修正が入る可能性があります。

令和4年度 岡山大学 Alumni（全学同窓会）支部活動活性化支援事業 募集要項（案）

岡山大学 Alumni（全学同窓会）支部活動活性化支援事業は、支部組織の活動の活性化に資する企画を Alumni の予算により支援するものです。本要項により、支援対象企画を募集します。

1. 申請対象となる支部：

岡山大学 Alumni（全学同窓会）が設置する支部

2. 申請対象となる企画：

支部会則に規定する事業の企画で、令和5年3月17日（金）までに完了するものとする。なお、支部設立に向けた活動も対象とする。ただし、他の会費等から予算措置されるものは除く。

（対象となる企画の例）

- ・学部間交流、異業種交流の実現、全国的な情報交流
- ・アクティブ会員を増やす活動
- ・大学の産官学連携機構との交流等付加価値の高い Alumni 支部づくり
- ・支部立ち上げ世話人会の開催

3. 申請条件：

複数の学部の同窓生等で構成されたグループによる企画又は複数の学部等同窓会による共同の企画で、企画の参加者を10名以上確保できること。

4. 支援額：

1支部 最大30万円

5. 申請方法：

下記の書類を、令和4年5月20日（金）までに提出すること。メールによる提出も可。

- ・支部活動活性化支援事業申請書（様式1）・・・企画予定のもの
- ・企画内容が確認できる書類（ある場合）

6. 選考方法及び結果通知：

岡山大学 Alumni（全学同窓会）理事会において選考を行い、令和4年6月下旬頃に結果を通知する。

7. 支援金の交付等：

採択の通知を受けた場合は、企画実施完了後1ヶ月以内を目処に、必要な物品等の見積書、納品書、請求書等を Alumni 事務局へ提出すること。後日、Alumni 事務局から業者等へ支払いを行う。

※やむを得ず立替払いをする必要のある場合は、領収書、立替払い請求書を提出すること。

8. 実施報告

企画実施完了後2ヶ月以内を目処に、下記の書類等を Alumni 事務局へ提出すること。(メール提出可)

- ・実施報告書(様式2)
- ・企画を実施したことが確認できる書類および写真(複数枚)

9. その他

申請書および報告書等に記載された個人情報、本事業以外の目的には使用せず、取扱いには充分注意します。ただし、採択された企画については、申請書および報告書等の内容を、広報誌、ホームページ等、Alumni および岡山大学の広報活動で使用させていただくことがあります。(ただし、住所、電話番号、メールアドレスは除く。)また、Alumni 会報の報告原稿執筆および Alumni 総会等で報告発表を行っていただくことがありますのであらかじめご了承ください。

10. 申請書等、各種書類の提出先(問い合わせ先):

岡山大学 Alumni (全学同窓会) 事務局

〒700-8530 岡山市北区津島中一丁目1番1号(岡山大学 総務・企画部 総務課内)

Tel : 086-251-7019 Fax : 086-251-7294

E-mail : ou-alumni@adm.okayama-u.ac.jp

(様式1)

令和〇年度岡山大学 Alumni (全学同窓会) 支部活動活性化支援事業 申請書

支 部 名	
代表幹事氏名	
担当者氏名	

企画名					
参加予定人数	同窓生 名、在学生 名、教職員 名、その他 名 (計 名)				
企画の概要					
企画の目的、必要性、期待される効果 (成果)					
必要額の内訳	項目	数量	単価(円)	金額(円)	備考
	支部負担額または自己収入				
	計				

(様式2)

令和〇年度岡山大学 Alumni (全学同窓会) 支部活動活性化支援事業 実施報告書

支部名	
代表幹事氏名	
担当者氏名	

企画名					
参加人数	同窓生 名、在学生 名、教職員 名、その他 名 (計 名)				
企画の概要					
企画実施の 効果 (成果)、 今後の展望					
支援金 執行の内訳	項目	数量	単価(円)	金額(円)	備考
	計				

令和4年度岡山大学 Alumni（全学同窓会）各学部等活動支援事業
【学部等ホームカミングデイ支援】募集要項（案）

■趣旨および目的

岡山大学では、同窓生にふたたび本学に足をはこんでいただき、大学の近況にふれ、恩師や同窓生、在学生との交流・親睦を深めていただくため、ホームカミングデイを平成23年から開催しています。平成25年に設立された岡山大学 Alumni（全学同窓会）は、岡山大学ホームカミングデイと密接な連携を図っており、後方支援を続けております。Alumni では、岡山大学がより一層の交流の輪を拡充していただくことを目的として、学部等で実施するホームカミングデイを支援いたします。

なお、ホームカミングデイに準じ、別の日に同窓生等による講演会や同窓会を開催する場合も支援の対象とします。

（ホームカミングデイ以外の日に事業を実施する場合は、前もって計画を Alumni 事務局へお知らせください。）

■申請条件：各学部等で実施するホームカミングデイ事業等

■支援金の対象となる事項

- ・パンフレット、ポスター、チラシ等印刷物
- ・交流会等で必要な文房具、ペットボトル等
- ・講演会実施の際の講師への謝金
- ・その他

■支援額：各学部等10万円以内（各年度）

■経費の支払いおよび必要書類について

- ・パンフレット、文房具等は、岡山大学 Alumni（全学同窓会）から業者へ直接支払います。

必要書類 請求書、納品書、パンフレット等1枚、文房具等は写真の提出（検収センターの検収印があれば不要）

*パンフレット等を早く印刷し、業者へ支払いをしなければならぬ場合は、ご相談ください。（立て替え払い等の方法も可）

- ・講演謝金は、岡山大学 Alumni（全学同窓会）から講師へ直接支払います。

必要書類 支給額算定調書（**税率控除不要**）、講演内容がわかるもの（講師、時間等）
旅費等の振込申出書（Alumni の指定様式）

■申請方法：

申請は、事業終了後10日間以内に申請書類を下記提出先へ提出する。

（期日までに提出できない場合は、ご相談ください。）

■申請書類提出先：

岡山大学 Alumni（全学同窓会）事務局

〒700-8530 岡山市北区津島中一丁目1番1号（本部棟4階 総務・企画部総務課内）

TEL：086-251-7019

■その他：

申請書類に記載・添付された個人情報は、本事業以外の目的には使用せず、取扱いには充分注意します。

令和〇年度
岡山大学 Alumni（全学同窓会）各学部等活動支援事業
【学部ホームカミングデイ等支援】 申請書

令和 年 月 日

岡山大学 Alumni（全学同窓会）会長 殿

岡山大学〇〇学部長
○ ○ ○ ○

この度、本学部において別紙のとおり「〇〇学部ホームカミングデイ」を開催しましたので、岡山大学 Alumni（全学同窓会）各学部等活動支援事業【学部ホームカミングデイ等支援】の支給を申請します。

申請書別紙

区 分	内 訳										
○○学部ホームカミングデーの概要	実施日 令和 年 月 日										
参加者数	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">同窓生</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">人</td> </tr> <tr> <td>在学生</td> <td style="text-align: right;">人</td> </tr> <tr> <td>教職員</td> <td style="text-align: right;">人</td> </tr> <tr> <td>教職員OB</td> <td style="text-align: right;">人</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">人</td> </tr> </table>	同窓生	人	在学生	人	教職員	人	教職員OB	人	その他	人
同窓生	人										
在学生	人										
教職員	人										
教職員OB	人										
その他	人										
経費	(例) ○パンフレット印刷 000部×@00 = 00,000円										
その他											

岡山大学 Alumni（全学同窓会）グローバル人材育成支援事業
事務要項（案）

令和3年10月現在

岡山大学 Alumni（全学同窓会）は、事業の大きな柱として学生支援を掲げており、その一環としてグローバル人材育成支援事業を実施します。岡山大学が取り組むグローバル人材育成をより推進し、できるだけ多くの学生が海外留学や大会参加等に挑戦することができるよう、下記の二つの事業により、経費の全額または一部を Alumni が支援します。

【グローバル人材自己啓発奨励事業】

- ・詳細は、別添募集要項のとおり
- ・スケジュール、担当等

	第1回	第2回	担当等
対象期間 ※	4月～9月	10月～3月	—
募集	10月中旬締切	4月中旬締切	国際部留学交流課
選考	11月下旬	6月下旬	国際部留学交流課
選考結果通知	12月上旬	7月上旬	国際部留学交流課→Alumni
	12月末頃	7月末頃	Alumni→学生
奨励金支給	12月末頃	7月末頃	Alumni→学生

※ 学生が、大会等に参加した最終日が属する期間

【グローバル教育活動支援事業】

- ・詳細は、別添募集要項のとおり
- ・スケジュール、担当等

	第1回	第2回	担当等
対象期間 ※	4月～9月	10月～3月	—
申請	10月中旬締切	4月中旬締切	国際部留学交流課→Alumni
回答通知	11月末頃	5月末頃	Alumni→国際部留学交流課 Alumni→学生
支援金支給	11月末頃	5月末頃	Alumni→学生

※ 学生が、行事等に参加した最終日が属する期間

令和4年度岡山大学 Alumni（全学同窓会）グローバル人材育成支援事業

【グローバル人材自己啓発奨励事業】募集要項（案）

■趣旨および目的：

平成25年に設立された岡山大学 Alumni（全学同窓会）は、その事業の大きな柱として学生支援を掲げており、就職支援やグローバル人材育成支援の実施に向けて取り組んでいます。本事業は、自己のグローバル化に向けた自己啓発活動の一環として、異文化理解やコミュニケーション能力の向上に資する大会等に参加した学生に対し、奨励金を支給することにより、学生の自己啓発を促進し、岡山大学の学生全体のグローバル化を推進することを目的としています。

■申請資格：岡山大学の学部学生

■奨励金の対象となる大会等：（申請区分）

次のいずれかに該当するもの。ただし、授業の一環として参加するもの、当該国への留学中に参加するもの、休学中に参加するものを除く。なお、本申請の対象となる活動において、他の奨学金または旅費を受給する場合は申請できない。

- 1 独立行政法人の海外事務所、国際機関又は外国の公的機関における海外インターンシップ
- 2 海外（または国内）で実施するボランティア活動等で、以下の団体等が主催するもの（国内の場合、使用言語は英語で、外国人と共に活動するものに限る）
 - ①一般法人（社団法人、財団法人など）、公益法人
 - ②NPO法人
 - ③民間企業等の法人格を有する団体
 - ④法人格を有しないが、活動実施の体制が整っている団体（実行委員会組織等を含む）
- 3 国内（中国・四国・近畿地区を除く。）又は外国で開催される国際ユースカンファレンス等（いずれも使用言語は問わない。）で、各省庁、独立行政法人若しくは国際機関等が主催若しくは後援するもの又は外国の公的機関が主催するもの
- 4 国内（中国・四国・近畿地区を除く。）で開催されるディベート大会、プレゼンテーションコンテスト等（いずれも使用言語は問わない。）で、各省庁、独立行政法人、地方公共団体又は各国大使館・領事館等が主催するもの

■奨励金支給限度額：（地域区分）

- 1 アジア 3万円
- 2 アジア以外 5万円
- 3 日本国内 2万円

上記はあくまでも支給限度額とし、活動内容や活動期間等を総合的に判断した結果、減額あるいは認められないことがある。また、多数の申請があった場合は、自ら発表を行ったものを優先する。

■支援件数：年間20件程度（年間予算規模約30万円）

■申請方法：

申請は事後とし、次の申請書類を〔表1〕に記載の期日までに下記提出先に提出する。なお、一人あたりの年間採択件数は1件までとする。

- a 申請書（様式1および様式2）
- b 指導教員等の推薦書（様式任意）
- c 大会等の概要がわかる書類の写し（パンフレット等）
- d 大会等で体験した内容等のレポート（指定様式なし）
- e 大会等への参加を証する書類の写し（大会参加者名簿、名札等）
- f 振込申出書（別添様式）

■申請書類提出先：

岡山大学国際部留学交流課

〒700-8530 岡山市北区津島中二丁目1番1号（一般教育棟C棟1階西）

TEL：086-251-8569

■選考方法：申請書類により選考

■選考結果：申請者に対して通知予定

■その他：

申請書類に記載された個人情報、本事業以外の目的には使用せず、取扱いには充分注意します。ただし、奨励金が支給されることとなった方については、申請書類に記載された内容を、広報誌、ホームページ等、Alumni および岡山大学の広報活動で使用させていただくことがあります。（電話番号、メールアドレスは除く）また、Alumni 会報の報告原稿執筆および Alumni 総会や岡山大学が開催又は参加する報告会等で報告発表を行っていただくことがありますのであらかじめご了承ください。

〔表1〕

	対象期間 (大会等に参加した 最終日が属する期間)	申請書提出期日	選考結果通知
令和4年度 (第1回)募集 ※1	令和4年4月 ～令和4年9月	令和4年10月14日(金)	令和4年12月末頃
令和4年度 (第2回)募集 ※2	令和4年10月 ～令和5年3月	令和5年4月14日(金)	令和5年7月末頃

※1 令和4年6月卒業、令和4年9月卒業（予定）者も応募可。ただし、大会等に参加した最終日が卒業（予定）日以前であること。

※2 令和4年12月卒業（予定）、令和5年3月卒業（予定）者も応募可。ただし、大会等に参加した最終日が卒業（予定）日以前であること。

〔表 2〕

過去に奨励金が支給された例

申請区分	地域区分	開催場所	大会等	主催	後援
1	1	インドネシア	AMDA-MINDS 海外参加研修 (インターン)	国際協力NGO AMDA-MINDS	—
2	1	ミャンマー	ミャンマー岡山大学医学生 交流プログラム	NPO法人 ミャンマー医療人支援協会、 岡山大学	—
		カンボジア	カンボジア 村の学校で 日本語・英語教育	一般社団法人 ボランティアプラットフォーム	—
		カンボジア	カンボジア インターンシップ型スタディーツアー	一般財団法人 日本アジア振興財団	—
		フィリピン	CECセブ・ボランティアプログラム	CECジャパンネットワーク 株式会社	—
	3	国内	HLAB TOKUSHIMA	一般社団法人 HLAB	—
3	1	カンボジア	University Scholars Leadership Symposium (国際学生リーダーシップシンポジウム)	Humanitarian Affairs UK	国連経済社会局、 UNESCO、 カンボジア文部省
		インド スリランカ	次世代グローバルリーダー事業シップ フォー・ワールド・ユース・リーダーズ	内閣府	—
	2	アメリカ	NATIONAL MODEL UNITED NATIONS (模擬国連大会)	National Collegiate Conference Association	UN Department of Public Information 国際連合広報局 ほか
		オーストラリア	「世界青年の船」事業	内閣府	—
	3	国内	日米学生会議	一般財団法人 国際教育振興会	外務省、文部科学省、 米国大使館など
		国内	TSUKUBA ENGLISH MODEL UNITED NATIONS	筑波大学グローバル教育院	—
国内		The 65th International Student Conference	国際学生会議	外務省、文部科学省ほか	
4	3	国内	国際学生シンポジウム	国際学生シンポジウム 運営委員会	外務省、経済産業省、 JICA、 国際交流基金、 日本経済新聞社
		国内	外務省主催 国際問題プレゼンテーションコンテスト	外務省	—

(様式1)

※学部在学時の指導教員等

指導教員等の認印

--

令和 年度 (第 回)
岡山大学 Alumni (全学同窓会) グローバル人材自己啓発奨励金事業 申請書

令和 年 月 日

岡山大学 Alumni (全学同窓会) 会長 殿

氏 名 :
学 生 番 号 :
電 話 番 号 :
E - m a i l :

私は、下記のとおり、自己のグローバル化に向けた自己啓発活動の一環として国際学生会議等に参加しましたので、下記の添付書類とともに自己啓発奨励金の支給を申請します。

記

*添付書類

- a 申請書別紙 (様式2)
- b 指導教員等の推薦書 (様式任意)
- c 大会等の概要がわかる書類の写し
- d 大会等で体験した内容等のレポート (指定様式なし)
- e 大会等への参加を証する書類の写し (大会参加者名簿、名札等)
- f 振込申出書 (別添様式)

(様式2) 申請書別紙

学部・学科等・ 学年（参加時）	
氏名	
学生番号	
卒業(予定)年月日 ※1	令和 年 月 日
申請区分 ※2	
地域区分 ※2	
大会等の名称	
開催地	
参加した期間	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日
大会等の概要 (参加人数、外国人の割合 等も記載してください)	
参加の目的	
参加等により得た知見、 成果、報告	
今後の抱負	
その他特記事項等 (例：○○賞受賞 等)	

※1 当該年度卒業（予定）者のみ記入すること。

※2 募集要項に記載されている該当の番号を記入すること。

・各項目の枠は必要に応じて広げてもよいが、その場合、様式2全体をA4用紙2枚以内におさめること。

・卒業（予定）者の方は、学部在学中の内容を記載すること。

令和4年度岡山大学 Alumni（全学同窓会）グローバル人材育成支援事業
【グローバル教育活動支援事業】募集要項（案）

■趣旨および目的：

岡山大学 Alumni（全学同窓会）は、岡山大学が行うグローバル教育活動に要する経費のうち、学生の負担にかかるもので岡山大学からの補助が困難なものについて支援金を支給します。このことにより、学生の経済的な負担を軽減するとともに、岡山大学のグローバル教育活動の円滑な実施を支援し、岡山大学の学生全体のグローバル化を推進することを目的としています。

■申請資格：グローバル人材育成院長

■支援金の対象となる行事等：

次のいずれかに該当するもので、グローバル人材育成院長が、特に支援の必要があると認めるもの。ただし、岡山大学又は他機関から経費の全部又は一部を支弁されるものを除く。

〔申請区分〕

- 1 文部科学省等の海外留学奨学金の面接審査および関連行事等への出席に要する旅費
- 2 グローバル人材育成院が企画する教育プログラム等への参加に要する経費
- 3 国内で開催される国際ユースカンファレンス等で、各省庁、独立行政法人若しくは国際機関等が主催若しくは後援するもの又は外国の公的機関が主催するものへの参加に要する経費
- 4 国内で開催されるディベート大会、プレゼンテーションコンテスト等で、各省庁、独立行政法人、地方公共団体又は各国大使館・領事館等が主催するものへの参加に要する経費

特に支援の必要があると認めるものの例

グローバル人材育成院の教員が学生に参加を勧めたもの 等

■支援金支給額：

上記〔申請区分〕の番号に応じて、次のとおりとする。

- 1 岡山大学の規定に基づき算出した額
- 2 教育プログラム等への参加に要した額（実費）
- 3・4 大会等への参加に要した額（実費）。ただし、1万円を上限とする。

■支援金年間予算規模：

約70万円（70万円を超えない範囲とする。超えることが予想される場合は、グローバル人材育成院長が調整を行う。）

■申請方法：

申請は事後とし、次の申請書類を〔表1〕に記載の期日までに下記提出先に提出する。

- a 申請書（様式1）
- b 支援金を申請する対象学生、行事等、経費内訳（様式2）
- c 行事の概要がわかる資料の写し
- d 経費内訳の領収書の写し
- e 振込申出書（別添様式）

※b～eは、学生ごとに提出すること。

■申請書類提出先：

岡山大学 Alumni（全学同窓会）事務局

〒700-8530 岡山市北区津島中一丁目1番1号（総務・企画部 総務課内）

TEL:086-251-7019

■申請に対する通知および支援金の支給：

岡山大学 Alumni（全学同窓会）は、当該申請が支援金の申請要件に該当することを確認した後、グローバル人材育成院長へ通知する。また、学生への通知及び支援金の支給についても岡山大学 Alumni（全学同窓会）から行う。

■その他：

申請書類に記載された個人情報、本事業以外の目的には使用せず、取扱いには充分注意すること。ただし、支援金が支給されることとなった方については、申請書類に記載された内容を、広報誌、ホームページ等、Alumni および岡山大学の広報活動で使用することがある。（電話番号、メールアドレスは除く。）また、Alumni 会報の報告原稿執筆および Alumni 総会や岡山大学が開催又は参加する報告会等で報告発表を課すことがある。

[表1]

	対象期間 (行事等に参加した最終日が属する期間)	申請書提出期日	申請に対する通知および 支援金の支給
令和4年度 (第1回) 募集 ※1	令和4年4月 ～令和4年9月	令和4年10月14日(金)	令和4年11月末頃
令和4年度 (第2回) 募集 ※2	令和4年10月 ～令和5年3月	令和5年4月14日(金)	令和5年5月末頃

※1 令和4年6月卒業、令和4年9月卒業（予定）者も対象とする。ただし、大会等に参加した最終日が卒業（予定）日以前であること。

※2 令和4年12月卒業（予定）、令和5年3月卒業（予定）者も対象とする。ただし、大会等に参加した最終日が卒業（予定）日以前であること。

(様式1)

令和 年度 (第 回)
岡山大学 Alumni(全学同窓会)グローバル教育活動支援事業 申請書

令和 年 月 日

岡山大学 Alumni (全学同窓会) 会長 殿

所属・職名

氏 名

印

当院が行ったグローバル教育活動に参加した下記の学生について、必要書類を添えて支援金の支給を申請します。

なお、本申請は、岡山大学又は他機関から経費の全部又は一部を支弁されるものではないことを確認しましたので、申し添えます。

記

氏 名	電話番号	E-mail	申請する支援額 (円)
申請する支援額の合計			

(様式2) 申請書別紙

学部学科等・学年 (参加時のもの)	
氏名	
学生番号	
卒業(予定)年月日 ※1	令和 年 月 日
申請区分 ※2	
行事等の名称	
開催地	
参加した期間	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日
行事等の概要	
経費内訳	
項 目	金額 (円)
計	
上記のうち申請する支援額	

※1 当該年度卒業(予定)者のみ記入すること。

※2 募集要項に記載されている該当の番号を記入すること。

経費内訳確認者 (会計事務担当者等)

所属・職名

氏名

令和4年度岡山大学 Alumni（全学同窓会）就職活動支援事業実施要項（案）

■趣旨および目的

岡山大学 Alumni（全学同窓会）では、在学生の大きな関心ごとである就職活動について、岡山大学全学教育・学生支援機構 学生総合支援センター と連携して、同センターが主催する各種イベント等へ参加する学生への就職活動の支援、就職情報提供サービス（キャリアナビ）の管理料等の支援を行う。

■各種イベント等【申請される前に要相談】

- ・首都圏プレインターンシップや霞ヶ関OPENゼミツアーなどの就職活動事業
- ・各種講演会実施の際の講師への謝金
- ・就職情報提供サービス（キャリアナビ）の管理料
- ・その他

■支援額：各種イベント等の合計で150万円以内

■経費の支払いおよび必要書類について

- ・各種イベント等に係る経費は、岡山大学 Alumni（全学同窓会）から業者へ直接支払います。

必要書類 イベントの実施計画書（企画書）等、
業者からの請求書（ある場合は見積書・納品書）、
イベント実施の写真数枚（データ可）など

- ・講演謝金は、岡山大学 Alumni（全学同窓会）から講師へ直接支払います。
必要書類 支給額算定調書（**税率控除不要**）、講演内容がわかるもの（講師、時間等）
旅費等の振込申出書（Alumni 指定様式）

■申請書類提出時期

- ・各種イベント等実施後、10日以内を目安とする。

■岡山大学 Alumni（全学同窓会）ホームページおよび会報等に、在学生への就職支援関連の事項を掲載する場合がありますがご了承願います。

■書類提出先：

岡山大学 Alumni（全学同窓会）事務局
〒700-8530 岡山市北区津島中一丁目1番1号（本部棟4階 総務・企画部総務課内）
TEL：086-251-7019

■その他：

書類に記載・添付された個人情報、本事業以外の目的には使用せず、取扱いには充分注意します。

申請書別紙

区 分	内 訳						
イベント等の概要	○ 記述または別紙○○イベントの実施計画書（企画書）等のとおり						
参加者数	<table border="0"> <tr> <td>在学生</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>教職員</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>人</td> </tr> </table>	在学生	人	教職員	人	その他	人
在学生	人						
教職員	人						
その他	人						
経費	(例) ○ バス借上料（1泊2日） 500,000 円 ○ 懇談会会場借料 50,000 円						
その他							

令和4年度岡山大学 Alumni（全学同窓会）学生課外活動支援事業（案）

■趣旨および目的

岡山大学の在学生の多くが課外活動に励んでいることから、岡山大学 Alumni（全学同窓会）として、岡山大学学務部学生支援課が津島・鹿田校友会各サークルと調整した物品等について支援し、学生生活が有意義なものになるための一助とする。

■支援額：令和4年度 100万円以内

■課外活動支援事業物品等の例【申請される前に要相談】

- ・テントなど熱中症予防対策用品
- ・トレーニング器具など体力・健康増進用品
- ・ボールなど各種競技における消耗品
- ・その他（安全対策用品など）

■支援する経費の手続き：

- ・岡山大学 Alumni（全学同窓会）から、岡山大学へ寄付する。

■事務：

岡山大学 Alumni（全学同窓会）事務局

〒700-8530 岡山市北区津島中一丁目1番1号（本部棟4階 総務・企画部総務課内）

TEL：086-251-7019

■その他：

本事業に関する個人情報がある場合は、本事業以外の目的には使用せず、取扱いには充分注意します。

令和〇年度
岡山大学 Alumni（全学同窓会）学生課外活動支援事業申請書

令和 年 月 日

岡山大学 Alumni（全学同窓会）会長 殿

岡山大学学務部長

下記のとおり岡山大学 Alumni（全学同窓会）学生課外活動支援事業の支給を申請します。

事 項	内 容	確 定 額
(例) ウェイトトレーニング 器具 一式 以 上	老朽化による買い換え（安全対策）	950,000

令和4年度大学院博士後期課程入学支援事業 実施要項（案）

■趣旨

岡山大学卒業生（博士前期課程修了生）である社会人が、岡山大学の博士後期課程へ入学する際に入学金の一部を支援することにより、同窓生の学び直しの機会を与えるとともに、高度な学術知識を持った同窓生を送り出し、社会貢献に寄与する。

入試成績が優秀な同窓生である社会人に対して、給付型の奨学金を支給する。

■対象人数及び支援額

6名（6研究科）×15万円＝90万円

■対象研究科

- ・社会文化科学研究科
- ・自然科学研究科
- ・保健学研究科
- ・環境生命科学研究科
- ・医歯薬学総合研究科
- ・ヘルスシステム統合科学研究科

■対象者の決定方法

岡山大学大学院博士前期課程又は修士課程を修了している社会人で、岡山大学大学院博士後期課程の令和4年4月入学試験合格者の中から、各研究科において入学後に選考し、決定する。

■対象としない者

- ・岡山大学 Alumni（全学同窓会）会費未納者

■支給手続き及び支給時期

- ・岡山大学学務部から、対象者の氏名等（別紙）および岡山大学 Alumni（全学同窓会）旅費等の振込申出書を、4月中に岡山大学 Alumni（全学同窓会）事務局へ提出する。
- ・岡山大学 Alumni（全学同窓会）は、対象者へ通知するとともに5月中に支給する。

■事務

岡山大学 Alumni（全学同窓会）事務局

〒700-8530 岡山市北区津島中一丁目1番1号（本部棟4階 総務・企画部総務課内）

TEL：086-251-7019

■その他

本事業に関する個人情報がある場合は、本事業以外の目的には使用せず、取扱いには充分注意します。

(別紙)

平成〇〇年度 大学院博士後期課程入学支援奨励金対象者

平成 年 月 日

岡山大学 Alumni (全学同窓会) 会長 殿

岡山大学〇〇〇〇

〇 〇 〇 〇

令和〇〇年度大学院博士後期課程入学支援奨励金対象者について、下記のとおり報告しますので、奨励金の支給方、よろしくお取り計らい願います。

記

研究科名	ふりがな 氏名	E-mail